

別紙様式

担当課

スポーツ課

会議の名称	令和4年度第1回スポーツ推進審議会	
開催日	令和4年6月27日(月)	
開催時間	午後2時00分 開会 ・ 午後2時50分 閉会	
開催場所	鴻巣市役所本庁舎 3階 303会議室	
議長(委員長・会長)氏名	会長 清水昭典	
出席者(委員)氏名 (出席者数)	清水昭典 梶原弘也 棚澤大輔 波田野富信 海老名寛 森田博子 直井利充 関根正 清水将之 知野龍三 長島茂代 (11名)	
欠席者(委員)氏名 (欠席者数)	高橋洋明 (1名)	
事務局職員職氏名	教育部長 齊藤 隆志 スポーツ課長 川口修 スポーツ課副課長 藤平健司 スポーツ課主幹 早川英子 スポーツ課副主査 金子正史 スポーツ課主任 小川貴司 スポーツ課主事 江森明子	
傍聴の可否 (傍聴者数)	可 (0人)	
会議の内容	1 開会 2 委嘱状の交付 3 あいさつ 4 委員の紹介 5 事務局職員の紹介 6 会長及び副会長の選出 7 会長あいさつ 8 議題 (1) 令和3年度事業報告について (2) 令和4年度事業計画について (3) 総合体育館空調設備導入工事について (4) コスモスアリーナふきあげアリーナ、サブアリーナ LED 照明器具設置について (5) その他 9 閉会	
	(決定事項など) 事務局案を採用し、会長に清水昭典委員、副会長に梶原弘也委員を選出。 議事録署名人に直井利充委員、関根正委員を選出。 3 議題 (1) 令和3年度事業報告について (資料3・4参照) すこやか運動応援担当と市民スポーツ担当に分けて、令和3年度に実施した事業を報告。令和3年7月8日(木)に、鴻巣宿おおとり公園から北本市東間のスーパーマーケットの間で、東京2020オリンピック聖火リレーの開催を報告。ボランティア約250名と関係各所の協力の下、約2.3キロメートルのルートを12名が聖火を繋ぎ、埼玉県公式発表では、観覧者は約3,000名であった。スタート地点の鴻巣宿おおとり公園には、聖火リレーの記念銘板を設置。東京2020パラリンピックでは、鴻巣市在住の中町俊耶選手が車いすラグビーで銅メダル獲得、鴻巣市出身の長島理選手がパラバドミントンで5位入賞。	

(2) 令和4年度事業計画について(資料5参照)

すこやか運動応援担当と市民スポーツ担当に分けて、令和4年度に計画している事業を説明。

(いただいた質問・意見)

- ・市民ハイキングの中止理由は何か。
→主管がウォーキングクラブとなっているが、夏の市民ハイキングは計画する段階で、3月にまん延防止等重点措置が出ていたため中止。秋の市民ハイキングは、ウォーキングクラブが実施に向けて進めていたが、初めての運営ということもあり、業者との調整がつかず、間に合わないと判断し、今年度は中止。
- ・スノースクール中止理由は何か。
→コロナ禍で親元を離れたお子さんをお預かりし、宿泊を伴う事業を行うことに対してリスクがあるため、しばらく休止とし、新型コロナウイルス感染症が終息した際に、再度事業として実施するか検討する。

(3) 総合体育館空調設備導入工事について

工事期間は8月下旬～2月下旬予定。工事をする箇所と順番は、柔道場、剣道場、卓球場、アリーナ。空調の機材が納入され次第、順次工事となるため、8月下旬～2月下旬の間、すべての期間で施設が利用できなくなるわけではない。7月20日前後に日程等の詳細が確定する予定で、詳細が分かり次第、影響の出る団体へ連絡を行う。避難所としての使用を想定した防災の観点から行う工事で、主管課が危機管理課となっているため、業者との打合せ等も危機管理課が行っており、現時点で細かな説明ができない。情報が入り次第、広報等でお知らせさせていただく。

(いただいた質問・意見)

- ・利用料金についてはスポーツ課側で決めるのか。
→今後スポーツ推進審議会で議論していただき、教育委員会で決める可能性が高い。
- ・広報で工事日程等をお知らせするとのことだが、何月広報に載るか。
→広報は締め切りから掲載までのタイムラグがあり、できる限り早めの広報掲載を目指す。ホームページやSNS、公共施設予約システムはすぐに更新ができるため、まずはそちらでご確認いただきたい。また、総合体育館窓口にも掲示予定。

(4) コスモスアリーナふきあげアリーナ、サブアリーナLED照明器具設置について

工事期間は8月中旬～下旬を予定。公共施設予約システムの一般予約の7月分を当初閉めていたが、工事期間が8月となったため、現在は予約開放をしている。8月分は現在システム上での予約はできなくなっている。工期確定後、周知期間を1週間設け、予約可能にする予定。周知は公共施設予約システムのトップページ等で行う。

(いただいた質問・意見)

- ・施設のLED化には優先順位があるのか。
→教育委員会で令和2年度から計画を立て、LED化を進めている。

(5) その他

- ・運動部活動の地域移行について、主管課はどちらになるのか。
→スポーツ振興を担当する部署か、学校保健体育を担当する部署かは埼玉県でもまだはっきりしていないので、県の動向を注視する。

配布資料

- 資料1 鴻巣市スポーツ推進審議会委員名簿
- 資料2 鴻巣市スポーツ推進審議会条例
- 資料3 令和3年度 スポーツ課事業報告
- 資料4 聖火リレールート
- 資料5 令和4年度 スポーツ課事業計画